

第2回 ふれあいの船!北海道5日間

いつまでも 心に残る 思い出を

A班: H18. 7. 23~7. 27

B班: H18. 7. 31~8. 4

市内の小学6年生を対象とした「ふれあいの船」事業が、A・B2班に分けて実施されました。今年は406人が北海道・富良野方面へ5日間の旅へ。美しい大自然の中で、みんなで協力し合い様々なことにチャレンジしました。

出発式のあいさつ (B班)

大宮西小学校 田口 真純



私は、ふれあいの船で北海道に行くことを去年の6年生から聞いて知っていました。そして、たくさんの思い出が残るような旅だということを知りました。説明会へ行くと、たくさんの小学校の人が来ていて、こんなにたくさんいるのだから友達もたくさんできるなと思いました。

係を決めたり、バンダナに名前を書いたりして、本当に友達と北海道に行けるんだという実感がわいてきました。説明を聞いていても早く出発の日が来ないかなと楽しみにになりました。この旅では、たくさんのことが学べると思います。

その1つは、友達の大切さです。友達と行動することで、いろいろなことで協力し、助け合えると思います。その他にもたくさん学ぶことがあると思います。どれも成長するのに大事なことだと思います。

そして、ふれあいの船だというように、たくさんの人とふれあい、楽しい思い出をたくさん残したいと思います。

この旅は、私にとって忘れられない旅になると思います。



操舵室で船長さんの気分を



旭山動物園
ペンギンを頭上に! 水中トンネルを…。



一面のラベンダー。良い香りに包まれて



美瑛町
約16kmのサイクリングで記念写真!

解散式のあいさつ (A班)

長倉小学校 古田土 千晶



学校の友達、地域の友達など、みんなと行く初めての北海道、大洗港に着くと、私はドキドキ・ワクワク心がはずんでいました。

そして、7月23日午後6時30分、大洗港から苫小牧港へとフェリーが出発しました。

私がこの4泊5日で楽しかったことが3つあります。

1つ目はサイクリングです。美瑛町をサイクリングした時には、牧場に羊がいたり、馬がいたり、牛がいたりして北海道はとても広いと思いました。2つ目はアイスクリーム作りです。みんなで協力して作ったアイスクリームは、買って食べるアイスクリームよりおいしかったです。3つ目はバスでの移動です。ガイドさんとクイズを楽しんだり、性格を調べるゲームをしたり、友達とゲームをして楽しかったです。

そして、私が「ふれあいの船」に参加して一番良かったことは、新しい友達が出来たことです。始めた会った人に話かけられたら、たくさんの友達が出来ました。ふれあいの船で出来た友達を、これからも大切にしたいです。「ふれあいの船」に参加して、スローガンの通り「いつまでも心に残る思い出を」が出来て良かったです。